

ブラジル独立200周年記念事業

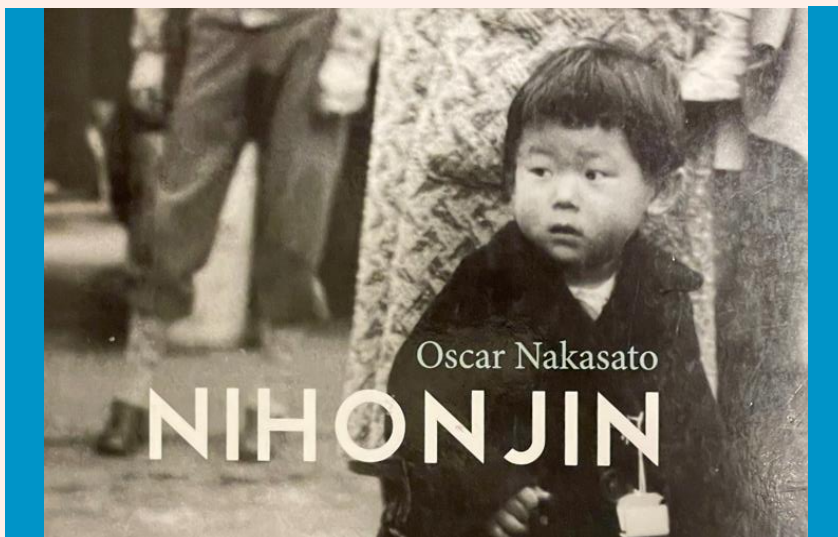
『ニホンジン』邦訳出版記念来日

「オスカル・ナカザト氏講演会」

Identidade híbrida do nikkei no Brasil

ブラジルにおける日系人のハイブリッド・アイデンティティ

『ニホンジン』
1908年6月18日、ブラジルのサントス港に、781人の労働移民を乗せた一隻の船「笠戸丸」が到着する——。後に世界最大の日系人コミュニティが形成されることになるかの地で、希望に胸を膨らませたヒデオ・イナバは、いつか故郷に帰る日を夢見ながら、農場オウロ・ヴェルジで身を粉にして働くことになるのだが.....



一般公開
事前申込不要

オスカル・ナカザト著
『ニホンジン』
(武田千香訳)
ブラジル現代文学コレクション (水声社)
2022年6月25日刊予定

「ニポ・ブラジレイロという境遇こそが私の本当のアイデンティティであること、つまり日本文化と西洋文化の影響を強く受けたハイブリッドな存在であることを発見したのです。(…)今では日本人／ブラジル人の弁証法こそがいまのオスカルを創り上げたということを知っています」(O. Nakasato)

2022年6月30日(木)

【時間】 12:50～14:10 (受付開始12:15)

【場所】 東京外国語大学プロメテウス・ホール(定員250名)

東京都府中市朝日町3-11-1 西武多摩川線多磨駅下車徒歩5分

【言語】 ポルトガル語(日本語への通訳あり)

【共催】 科学研究費助成事業 基盤研究(C)「ブラジルのマイノリティ文学における複合性:交差する人種・ジェンダー・クラス」(21K00432)
東京外国語大学多言語多文化共生センター

駐日ブラジル大使館、水声社

【協力】 東京外国語大学国際日本研究センター
東京外国語大学総合文化研究所

※来場時に、新型コロナ感染拡大防止のため、ご連絡先をご記入いただきます。

お問い合わせ:武田千香
Palestra6030@tufs.ac.jp



オスカル・ナカザト(Oscar Nakasato) 日系3世のブラジルの作家・1963年、パラナ州マリンガ生まれ。パラナ連邦工科大学教授。2011年に『ニホンジン』(Nihonjin)を発表、ベンヴェイラー賞とニックイ文学賞を受賞し、翌年2012年にジャブチ賞を受賞。長編小説にはほかに『二人(Dois)』(2017)がある。